	Occupational Health Promotion Center	
	2011/ 1/ 5	
	おおいた産保メールマガジン 第 73号	
発行	:大分産業保健推進センター 所長 三角	順一
	http://www.oita-sanpo.jp/	
	Oita	
INDEX		
◆ 所長からのメッセージ ◆	•	
新しい年を迎えるにあたっ	って	
♦ TOPICS ♦		
・変異原性が認められた化	(学物質の取扱いについて)	

・新型インフルエンザに関する報道発表資料◆ 相談員の窓 ◆

職場と HIV/AIDS

◆ 研修・セミナーのご案内 (1月・ 2月) ◆

含有建材中の石綿含有等分析機関一覧

・石綿分析技術の評価事業:認定分析技術者、石綿

◆ 所長からのメッセージ ◆新しい年を迎えるにあたって

大分産業保健推進センター所長 三角 順一

皆様におかれましては健やかな新年をお迎えのことと謹んでお慶びを申し上げます。

旧年中は、当大分産業保健推進センターの産業保健事業の運営に当たりましては、多大なるご支援・ご協力を賜わり誠にありがとうございました。

本年も昨年同様ご指導・ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年は、卯の年です。ものの本によると卯年の卯は「冒」(ぼう)と読み「おおう」の意で、草木が地面を蔽うようになった状態を表しているとされています。卯の刻は夜明けの6時を中心とする約2時間であることはよく知られております。新しい時代の夜明けを意味しているようにも思えます。卯の方は東の方角です。東から昇る今年の太陽は、兎の眼のように見えるかもしれません。そして私たちに夢と希望とやる気を与えてくれそうです。

寅年は木の芽が勢いよく伸び始める年とされ、卯年はその芽が若葉となり成長して行く年であると言われております。卯の字は、茂(ぼう)と言う字からきているという説もあります。茂の字は「しげる、又はぼう」と読まれます。若葉が生い茂ると言うことから成長発展を意味するのだそうです。沢山の枝葉が伸びることから、競争が激しくなるとも言われているようですが、新たな活力につながることも考えられます。新しいことに挑戦したり、やっかいな問題については、区切りをつけて心機一転頑張るのに適した年であるとも言えます。

また、卯(兎)は平和や豊かさを象徴しているそうです。あのつぶらな瞳は、優しさや寛大さを意味しているようにも思えます。私たちは、自らの心・言葉・行動を律し、円満な人間関係を築くよう心がけて行きたいものです。

人間は一人で生きて行くことはできませんし、皆の支え合いなしには安らかな気持ちや満足を得ることも出来ません。周りからの温かい理解や物心両面の支えがあってこそ、困難を乗り越え、物事を成し遂げることが出来ます。

今年は、自らの心の平安や豊かな人間関係の構築を意識してより良い職場、よりよい家庭を作るよ

うぴょんぴょんと歩を進めて行きましょう。

きっと何事もより新しい展開が開けて来るに違いありません。 職員一同微力ながらお手伝いをさせて頂きたく決意を新たにしております。

 $\hspace{-1.5cm} \hspace{-1.5cm} \hspace{-1$

♦ TOPICS ♦

《関係通達等》

・変異原性が認められた化学物質の取扱いについて

平成 22 年 11 月 30 日付で、厚生労働省労働基準局長より、「変異原性が認められた化学物質の取扱いについて」が都道府県労働局長あて発出されました。

(厚生労働省安全衛生部化学物質対策課)

http://www.jaish.gr.jp/anzen/hor/hombun/hor1-51/hor1-51-39-1-0.htm

・石綿分析技術の評価事業:認定分析技術者、石綿含有建材中の石綿含有等分析機関一覧 石綿分析技術の評価事業における認定分析技術者(A~Cランク)及び石綿含有建材中の石綿含有 等分析機関一覧が更新されました。(日本作業環境測定協会)

http://www.jawe.or.jp/jigyou/seido-s/ishiwata/index.html#cross

新型インフルエンザに関する報道発表資料
http://wwwhaisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=159143

 $\hspace{-1.5cm} \hspace{-1.5cm} \hspace{-1$

◆ 相談員の窓 ◆

職場と HIV/AIDS

産業保健(基幹)相談員 細川 隆文(細川内科クリニック 院長)

2010年11月29日のエイズ動向委員会の平成22年第3四半期の報告では、新規HIV感染者報告数は257件(前回報告263件、前年同時期249件)で、過去9位、新規AIDS患者報告数は111件(前回報告129件、前年同時期96件)で、過去7位でありました。新規AIDS患者数は過去最高であった前回報告件数を下回るものの、新規HIV感染者、新規AIDS患者数は前年同時期を上回っており、依然増加傾向を示しています。HIV感染者とAIDS患者を合わせた新規報告数に占めるAIDS患者の割合は約3割と継続して非常に高い状態です。日本は唯一、先進国の中でHIV感染者が増加して居る反面、この問題に関心が薄れているようであり、注意を喚起する必要があります。

HIV 感染症とエイズ(AIDS)

エイズとは後天性免疫不全症候群の略称であり、HIV に感染後、HIV 感染症が進行して免疫不全状態を来し、HIV 合併症を認めた状態であります。HIV 感染症とエイズは同じではありません。HIV は異性間、同性間性的接触、HIV 感染血液、注射器を介し、また母子感染等により侵入したウイルスがリンパ球(CD4)に結合し、増殖し、遂にはエイズを発症します。急性感染期(感染後 1~3 カ月)、無症候性キャリア期(数年から 10 数年)、AIDS 関連症候群期を経て AIDS 期に至ります。HIV に対する治療は HAART と呼ばれる治療法が普及したため、以前の不治の病から延命効果を著しく改善させました。治療開始時期は CD4 の数を基準に設定されています。不運にして感染機会を持った場合は、感染の有無を知るため、先ず医師に相談することが大切であります。

職場での取り組みの重要性

職場で働く人々は HIV 感染の機会が多い年齢層であり、また患者および感染者の 9 割が 20 から 50 歳代で働き盛りの人々であること、感染しても無症候期が長いため、10 年程度は健康な人と同様に働くことが可能であり、サポート体制を整えれば人材を失わなくて済むこと、職場での予防啓発により、家族、子供へのその認識が伝わる効果が大であること、その取り組みにより感染者を減らせれば感染後、死亡に至るまでの医療費は一人につき 1500 万円以上と言われており、医療費の節約効果が大きいことが挙げられ、職場での取り組みは重要であります。

職場での予防対策

HIV はインフルエンザの様に感染力は強くなく、偏見や過剰反応をしないように予防知識を教育し、 感染者に不当な差別をしないためにも個人の健康情報の秘密保持の徹底が必要であります。

♦♦+-----+♦♦

◆ 研修・セミナーのご案内 (1月・2月)

日時・会場は変更する場合がございます。

変更はホームページに掲載いたしますので、ご確認下さい。

■産業医研修

時間:18:30~20:30

会場:大分産業保健推進センター 会議室

1月18日(火)第23回

「職場とHIV/AIDS」

細川 隆文 (細川内科クリニック 院長)

2月24日 (木) 第 24 回

「職場における新型(鳥)インフルエンザ対策」

明石 光伸(大分市医師会立アルメイダ病院 常勤顧問)

■産業医研修

時間:18:30~20:30

会場:中津市医師会

2月25日(金)

「 局所排気装置 」の基礎知識

-フード形状の違いによる効果の確認-

田口 信康(大分労働衛生管理センター 環境測定部 副部長)

産業医研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22_doctor.pdf

■衛生管理者等研修

時間:14:00~16:00 会場:大分産業保健推進センター

1月25日(火)第21回

「 自殺予防と事後対策 |

影山 降之 (大分県立看護科学大学 専門看護学講座精神看護学 教授) 2月 4日(金) 「 化学物質による健康障害の予防と対策 」 三角 順一 (大分産業保健推進センター 所長) 2月18日(金) 「 粉じん職場の作業環境の現況と健康管理 」 青野 裕士 (大分大学医学部 公衆衛生・疫学講座 准教授) 衛生管理者・安全衛生担当者・事業主等研修(看護職含む)のページ http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22 eisei.pdf ■カウンセリング研修 時間:18:30~20:30 会場:大分産業保健推進センター 会議室 1月11日(火)第10回 「 事例検討(うつ病) 」 渡嘉敷 新典 (シニア産業カウンセラー) 2月 8日 (火) 第 11 回 「 積極的傾聴のグループワーク 」 渡嘉敷 新典 (シニア産業カウンセラー) 佐用 槙子 (産業カウンセラー) カウンセリング研修のページ http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22_cau.pdf ■AED体験研修 時間:14:00~16:00 会場:大分産業保健推進センター 会議室 2月 8日 (火) 第 2 回 「AED体験研修」~大切な命を救うためにあなたにもできることがあります。~ 油布 文枝 (新日本製鐵株式会社大分製鐵所 産業医) AED体験研修のページ http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22_aed.pdf ■全職種対象研修 時間:14:00~16:00 会場:大分産業保健推進センター 2月16日(水)第2回 「 人間関係の改善のためにⅡ 」 ~他人との係わり・私はOK、あなたもOK~ 田吹 好美 (翔労働衛生コンサルタント事務所 所長)

全職種対象研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22 all.pdf

■産業保健セミナー 時間:14:00~16:00 会場:日田市医師会 1月20日(木)第4回 「 ストレスと健康 」 三角 順一 (大分産業保健推進センター 所長) 産業保健セミナ―のページ http://www.oita-sanpo.jp/New/study/h22_semi.pdf 受講お申し込みはこちらからどうぞ http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi ♦◇+···· ※メールアドレスの変更、配信停止、ご意見・ご感想は、info@oita-sanpo.jp まで お願い致しております。 皆様のご意見をお待ち致しております。 今月も最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。 Oita Occupational Health Promotion Center 独立行政法人 労働者健康福祉機構 大分産業保健推進センター $\mp 870 - 0046$ 大分市荷揚町3番1号 第百・みらい信金ビル7階 TEL: 097-573-8070 FAX: 097-573-8074 http://www.oita-sanpo.jp/ / E-mail: info@oita-sanpo.jp